番号	33	水害復旧記念之碑		
所在地		鳥栖市酒井東町1100-1 宝満宮		
災害別		昭和28年(1953) 水害(28水)		
目的別		記念碑	建立年	昭和34年1月
特記事項		(参考)秋光川改修紀念碑		



鳥栖市酒井東町の宝満宮境内にある昭和28年6月の水害復旧記念之碑。碑文は酒井西町の水害復旧記念之碑とほぼ同文なので略した。建立年月も同じ。当地区の被害について、

「被害面積 三太郎東壱町壱反弐畝 三太郎西六 反七畝 ハキヤ壱町壱反五畝 小柳七反七畝」な どと記されている。(工事内容 役員氏名等略) また、碑には当時の浸水深(矢印)が驚く程 高い位置に刻まれている。

なお、右にある碑は秋光川改修紀念碑で、昭和 10年5月に基里村により建てられたものである が、碑文は摩耗して判読困難。おそらく昭和7年 の水害後の河川改修竣工を記念したものではない かと思われるので参考までに掲載した。



国土地理院電子国土 Web







## (参考) 秋光川改修紀念碑 宝満宮 水害復旧記念之碑の脇





碑文は摩耗し判読困難だが、一部「□秋光川堤 防低川幅極□□□□昭和七年土木□設□□□□□ 堤□之改修・・竣功延長□□□三千?・・」と記 されているのが読み取れる。

碑は、昭和10年5月に基里村により建立され ている。

「佐賀県災異史」によると、昭和7年(1952年)7月6日~7日の水害は、基里村で植付田150町歩が浸水。秋光川堤防4箇所が決壊、堤防決壊によって埋没した田は5町歩と記載されている。

被害は県南部を除き全県下にわたり、死者5名、 浸水1802戸、橋梁流失24、堤防決壊28箇 所、田畑の浸水1860町歩などの被害が発生し た。

